

空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について（要請）

5月4日、防衛省から、空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について、硫黄島における天候等の事情により所要の訓練が実施できない場合には、厚木基地において訓練を行う可能性があるとの通告がありました。

最近では、平成29年9月に、厚木基地において空母艦載機による着陸訓練が実施され、深刻な騒音被害が発生しました。その際、我々は、二度と着陸訓練を厚木基地で行うことのないよう、強く要請したところです。

長年にわたり基地周辺住民が待ち望んできた空母艦載機移駐が実現した後に、万が一にも着陸訓練が実施され、再び深刻な騒音被害がもたらされることは、到底容認することはできません。

貴職におかれましては、訓練環境を整備するとともに、硫黄島での十分な予備日を設定するなど、米側との調整等に万全を期し、天候等の事情に関わらず全ての空母艦載機着陸訓練を硫黄島で実施し、厚木基地での着陸訓練を決して行わないことを強く求めます。

令和4年5月6日

防衛大臣 岸 信夫 殿

神奈川県知事	黒 岩 祐 治
大和市長	大 木 哲
綾瀬市長	古 塩 政 由
相模原市長	本 村 賢 太 郎
藤沢市長	鈴 木 恒 夫
茅ヶ崎市長	佐 藤 光
海老名市長	内 野 優
座間市長	佐 藤 弥 斗
横浜市長	山 中 竹 春
町田市長	石 阪 丈 一